

## ◆令和8年5月11日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 大型連休も終わり、連休中の大きな事故の報告もなく、無事に家族孝行などをして過ごされたと思う。こうした機会に休息をとって英気を養っていただきたい。
- 今、本市が取り組まなければならない大きな課題としては、「北海道日本ハムファイターズファーム施設誘致」がある。期成会も頑張っていて活動していただいております、私たちも北海道日本ハムファイターズの球団と交渉を行っている。おそらく近いうちには候補地が決まるのではないかと考えている。これまでの庁議でも話していたが、恵庭市にはいくつかの課題がある。これらを乗り越えて何とか決定していただきたいと考えている。この1か月が正念場と考えており、私たちも頑張っていて交渉を行うが、職員の皆さんにもご協力をいただきたい。

### 2. 議事

#### (1) 次長制度について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 既に新着情報に掲載しているが、5月1日から適用する次長制度の運用について、市長部局のほか公営企業、教育委員会、消防における次長制度についてまとめて通達した。
- 本年度の組織マネジメントの方向性の一つとして、部・次長、課長が連携した取組の推進を掲げていることから、本運用を今一度確認し、徹底願いたい。

#### (2) 令和9年度組織機構策定に伴うヒアリングについて【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 令和9年度の組織機構策定に伴う各部ヒアリングを実施する。提出期限については6月5日（金）で、実施に伴い下記の点について特に留意願いたい。
  - ・組織改編を要求する場合は理由を明確にすること。（単に過去に削減された人員の復元を理由とした要求は不可）
  - ・各部内において、課長職等とヒアリングを行い、意見交換・集約を行うこと。特に部として取りまとめ、提出する検討シートの内容については各課長とも認識を共有すること。
  - ・ヒアリングについては部長職及び次長職と行き、後日、職員課から日程の案内を行う。

##### (副市長)

限られた人員での機構編成となる。委託化やデジタル化などによる効率化を検討すること。

### (3) 令和8年度時間外勤務手当の配分及びノー残業デー設定について【総務部】

#### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 4月下旬に各部次長職に時間外勤務手当の配分及びノー残業デー設定について依頼し、取りまとめたので報告する。
- 資料1ページは令和8年度の各部における時間外勤務手当の配分であり、各部局への配分は一人当たりの時間外勤務手当額と時間外勤務対象者数(管理職以外の職員)に応じて按分している(特別会計は各会計予算額を配分)。資料2ページは各部局から報告があった課別の配分。
- 資料4ページは各課が設定したノー残業デーとなる。
- 「恵庭市職員の勤務時間、休暇等に関する条例施行規則」により、時間外勤務を命令できる上限を定めていることから、これに基づき、引き続き管理をしていただきたい。
- 毎月、次長職にはパソコンのログデータを送付している。こちらを参考に課長職の勤務時間の管理もお願いしたい。
- 時間外勤務は事前申請を徹底し、業務管理を行っていただきたい。また、時間外の超過勤務時間の上限を超えることを理由に時間外命令を行い、システム入力させないといった不法な管理は絶対に行わないでいただきたい。
- 時間外上限の特例業務に該当する部署は、課毎の時間外配分とノー残業デーの設定の報告に併せて事前に報告書の提出をお願いしたい。
- 前年度の一般会計では、多くの課で時間外勤務手当の配分額以上の支給実績となっている。時間外縮減の方針を踏まえ、ノー残業デー徹底や計画的で効率的な業務執行に心がけるよう課長職のマネジメント能力が発揮されるよう指導助言をお願いしたい。

(副市長)

ノー残業デーが形骸化することのないよう、あらためて各部署の曜日を確認し、超過勤務縮減に努めていただきたい。

(市長)

配分と実績の執行率に大きな乖離がみられる。6年度と7年度と比べても大きく違い7年度が伸びているが何か特別な事情があったか。

(総務部長)

総務部に関しては、7年度は選挙が複数回あったことや、電子決裁システムの導入など新たな事業が増えたことによるもの。配分はあくまでも実績をベースに機械的に行っているものであるが、各課長に対して努力目標として配分を示し、労務管理をお願いしている。

(市長)

このような実績が数値化されていることから、各部長には職員に過度な負担がかかっているのか適宜職場を確認し、課の中でどう平準化していくか、どこに課題があるのか、しっかりと見ていただきたい。勤務の実績等については、各部にどのように伝えているのか。

(総務部長)

毎月、部長職や次長職を通して各課にお示ししている。

(市長)

業務の兼ね合いもあることから、必ずしも時間外を削減するようにはということではないが、働く職員にとって大きな影響があるかもしれないので、業務量や時間外が多い職員については担当を変えるなど適宜工夫しながら平準化をお願いしたい。

#### (4)「第32回全国花のまちづくり恵庭大会」の参加及び協力について【経済部】

##### ◎資料に基づき、経済部長説明

- 6月27日(土)、28日(日)の2日間で、「第32回全国花のまちづくり恵庭大会」を開催する。
- 27日(土)13時15分～17時に市民会館大ホールで行う大会式典について、各部に応援職員の協力をお願いする。
- また、式典への参加については原則、管理職の参加をお願いする。管理職以外の職員についても積極的な参加をお願いしたい。式典を行う大ホールは約600名定員のところ、現在の申込数261名であり、さらに出席者を増やして盛り上げたい。今後、町内会や各種団体、校長会等にも依頼する予定。
- 応援職員及び式典出席者については5月20日まで実行委員会事務局(花と緑観光課)へ報告をお願いする。
- 27日(土)の交流会は参加者108名、28日(日)の現地見学会は参加者71名で申し込みを締め切った。

(市長)

恵庭は花のまちであることから、新規採用職員も含めて積極的に参加を働きかけてほしい。全国規模のイベントに参加することで、まちの活性化やPR、気づきや学びなどもある。

## ◆令和8年5月18日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 5月も中旬となり、引き続き新年度の業務や予算の執行等をよろしくお願ひしたい。
- 前回の庁議でもお話したが、北海道日本ハムファイターズファーム施設誘致について、市としても懸案事項などの解決に向けて取り組んできたが、いよいよ佳境の時期であるということで、あらためて全庁一丸となって取り組んでいただきたい。
- まもなく市議会第2回定例会が始まるが、北海道日本ハムファイターズのファーム施設誘致に関する議論も想定されるので、各部署においてしっかりと準備をお願ひしたい。
- これまでも何度もお話している内容ではあるが、各々の部署において施策や事業を進めていく際に課題があるときは、理事者へ相談の上、必要な事項については議会に対して、あらかじめ周知や共有をしっかりとお願ひしたい。

### 2. 議事

#### (1) 各種表彰等に対する表彰決定の際の合議について【総務部】

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 現在、国や道、市において様々な表彰が行われており、国や道の表彰の一部については、公職者台帳にて市民の表彰歴を把握しているところであるが、各省庁の大臣表彰や北海道における様々な表彰については、所管部から直接、推薦を行い受章決定した場合、公職者台帳上では、把握しきれない現状となっている
- 各所管部において、これまでも市の表彰の際の額縁が必要な際には、総務課へ合議をいただいているところであるが、その他表彰における表彰決定が成された際にも、決裁において総務課へ合議いただくことで、情報を把握したいと考えていることから、ご協力をお願ひしたい。